

2023年度『日本史B』シラバス

4単位 3学年 教科書：新選日本史B（東京書籍）

月	時数	週数	授業	授業概要	教科書P	学習目標	
4	1	1	オリエンテーション	日本史を学ぶにあたって		「日本史」を学ぶ意義や評価方法を説明	
	2		歴史学習の基礎	歴史学習の基礎知識		歴史学習をすすめるにあたっての基礎知識	
	3						
	4	2	1 原始社会の生活と文化	1 更新世の日本	6	人類の出現から、旧石器時代を経て縄文時代へ移行していく流れや、縄文人の生活を知る。	
	5			2 縄文文化	8		
	6		2 農耕社会の形成と大陸文化の摂取	1 弥生文化と小国家の形成	12		社会のしくみの変化をとらえ、国のはじまりから大和王権の成立までをしる。同時に東アジアの動きに目を向ける。
	7				2 大和王権と古墳文化		
	8			3 律令国家の形成と古代文化の展開	1 飛鳥の朝廷と文化		
	9	2 律令国家の成立と白鳳文化	26				
	10		3 平城京と天平文化		32	奈良、平安と都の移り変わりや政治情勢の変化を理解する。天平文化、弘仁・貞観文化の特徴を知る。	
	11						
	12						
	13	5	第1章 古代国家の形成と貴族文化の誕生	テスト前	テスト対策	テスト対策	中間調査範囲
	14			中間調査			
	15			テスト後	テスト後	解答と解説	
	16			4 摂関政治と文化の和様化	1 平安遷都と唐風文化	40	藤原氏が発展した摂関政治を理解する。国風文化と浄土教の流布を理解する。
	17					2 貴族社会と摂関政治	
	18				3 国風文化	48	
	19				1 中世社会の成立	1 院政と荘園	
20	2 平氏政権の登場	56					
21	慰霊の日に向けて			慰霊の日に向けて沖縄戦を理解する			
22							
23							
24	6	第2章					
25							
26							
27							
28	7						
29							
30							
31							
32	8						
33							
34							
35							

月	時数	週数	授業	授業概要	教科書P	学習目標
7	33	9	1 中世社会の成立	3 鎌倉幕府の誕生	64	武士による東国支配から鎌倉幕府の成立過程を知る。北条氏の執権政治から、元寇と、鎌倉後期の幕府と朝廷の様子を知る。新しい仏教の特徴を押さえる。
	34			4 執権による政治	68	
	35					
	36			10	5 元寇と社会の変貌	
	37	6 鎌倉の仏教と文化			76	
	38					
	39					
	40	11	テスト前	テスト対策	テスト対策	期末考査範囲
	41		テスト前	テスト対策	テスト対策	
	42			期末考査		
	43		テスト後	解答と解説	解答と解説	
	44	12	2 武家社会の形成と東アジア	1 室町幕府の創設	80	室町幕府の成立と南北朝の内乱。下克上から戦国大名の台頭を理解する。また、室町文化(北山・東山)を知る。
45	2 倭寇と東アジアの交易			84		
46						
47	3 下克上の社会と戦国大名			86		
48						
49	13		4 室町文化	94		
50						
51	14	1 1学期の復習			古代～中世までの1学期で学習した分野の復習	
52						
53		1 ヨーロッパ文化との接触と国内統一	1 ヨーロッパ文化との接触	100	ヨーロッパ人の渡来とキリスト教の伝来、鎖国までのつながりを理解する。織豊政権から江戸幕府成立までの過程を理解し、幕藩体制下の日本の様子を知る。	
54			2 織豊政権による全国統一	102		
55						
56			3 桃山文化	106		
57	15	2 幕藩体制の成立	1 江戸幕府と大名	108	江戸幕府の成立と諸制度の成立から、統制のしくみを知る。対外関係を鎖国完成に至る過程から知る。	
58			2 身分制度の確立	114		
59						
60		3 キリスト教禁止と鎖国	119			
61						
62	16	テスト前	テスト対策	テスト対策	中間考査範囲	
63			中間考査			
64		17	テスト後	解答と解説		解答と解説
65						
66	10	17				
67						
68						

月	時数	週数	授業	授業概要	教科書P	学習目標
11	69	18	3 近世社会の発達と町人文化	1 幕府政治の進展	124	幕府政治の転換と綱吉から、正徳の治までの流れを理解する。また、元禄文化の特徴を知る。
	70			2 経済と産業の発展	126	
	71					
	72	19	3 学問の新傾向と元禄文化	132		
	73					
	74	4 幕藩体制の動揺と庶民文化の発達	1 幕藩体制の動揺と政治改革	136	3つの改革を理解する。幕藩体制の動揺と危機的状況について理解する。儒学に代表される学問の発展と、化政文化について知る。	
	75		2 幕藩体制の危機	140		
	76					
	77	20	3 新しい学問の形成と化政文化	146		
	78					
	79	21	1 開国から明治維新へ	1 開国	154	開国から江戸幕府滅亡を経て新政府設立の過程を理解する。明治政府の制度と諸外国との関係について理解する。近代化を図ろうとした政府の欧米文化や制度を積極的に導入していく様子を知る。
80	2 幕府の滅亡			158		
81						
82	3 統一国家の成立			162		
83						
84	4 近代国家をめざして			164		
85						
86	22	5 殖産興業と文明開化	166			
87						
88	23	6 明治初期の国際情勢	170			
89						
90	24	第4章近代国家の形成と国民文化の発展	テスト前	テスト対策	テスト対策	期末考査範囲
91				期末考査		
92			テスト後	解答と解説	解答と解説	
93	25	2 立憲政治の形成と国民文化	1 政府専制への批判	174	新しい政治体制の成立を自由民権運動の発展から知る。諸外国との関係改善に向けての動向を知る。	
94			2 立憲政治の成立	179		
95						
96			3 新しい文化の形成	183		
97						
98	12					
99						

月	時数	週数	授業	授業概要	教科書P	学習目標
1	100	26	3 日本の近代化と東アジア	1 日清戦争と東アジアの変容	186	日清・日露戦争と続くアジアへの侵略を知り、当時のアジアとの関係、西洋との関係を知る。
	101			2 「中国分割」と日露戦争	189	
	102			3 工業化と資本主義の発達	192	
	103			4 近代文化の発達	196	
	104	27	4 デモクラシーと第一次世界大戦	1 第一次世界大戦と日本	198	第1次世界大戦への参戦と中国との関係を知る。国内の動揺と社会運動の高まりや政党政治の実現までの過程を知る。
	105			2 新たな国際秩序と日本への影響	202	第1次世界大戦への参戦と中国との関係を知る。国内の動揺と社会運動の高まりや政党政治の実現までの過程を知る。
	106			3 大衆社会の形成	206	第1次世界大戦への参戦と中国との関係を知る。国内の動揺と社会運動の高まりや政党政治の実現までの過程を知る。
	107			テスト前	テスト対策	テスト対策
	108	テスト前	テスト対策	テスト対策		
	109		学年末考査			
	110	テスト後	解答と解説	解答と解説		
	111	28	5 激動する世界と日本	1 揺れ動く経済と中国侵略の本格化	210	中国との関係悪化から太平洋戦争突入と敗戦までを知る。
	112			2 日中戦争と国内体制の改編	216	
113	3 太平洋戦争			220		
114	1 占領と国内改革			230	占領下の日本と日本国憲法の成立を知る。戦後復興と世界情勢を知る。	
115	29	2 国際社会への復帰と高度経済成長	1 国際社会への復帰と対米協調	240	国際社会への復帰とアメリカとの関係を知る。国内の経済成長を知る。	
116			2 経済の高度成長	248		
117			1 1970年代の国際社会と日本	248		激動の国際情勢と、諸外国との関係を知る。
118			2 安定成長への転換	260		激動する国際情勢の中で日本の立場や役割を考えていく。
119	30	3 石油ショックと低成長の時代	1 1970年代の国際社会と日本	248	激動の国際情勢と、諸外国との関係を知る。	
120			2 安定成長への転換	260		
121			1 激変する世界と日本	260		激動する国際情勢の中で日本の立場や役割を考えていく。
122						
123	31	4 新しい国際秩序と日本の課題	1 激変する世界と日本	260	激動する国際情勢の中で日本の立場や役割を考えていく。	
124						
125						
126						
127	32	第5章 現代の世界と日本	1 占領と国内改革	230	占領下の日本と日本国憲法の成立を知る。戦後復興と世界情勢を知る。	
128			2 国際社会への復帰と高度経済成長	240	国際社会への復帰とアメリカとの関係を知る。国内の経済成長を知る。	
129			3 石油ショックと低成長の時代	248	激動の国際情勢と、諸外国との関係を知る。	
130			4 新しい国際秩序と日本の課題	260	激動する国際情勢の中で日本の立場や役割を考えていく。	